

防災研究所公開講座 第 24 回を開催

平成 25 年 9 月 19 日、京都駅前のキャンパスプラザ京都において、防災研究所公開講座 第 24 回「“災害のメカニズムを学び、防災対策に役立てよう！”－近年多発する豪雨災害－」を開催しました。今回から、より多くの方々に受講して頂けるよう、参加費を無料化した上で、Ustream によるインターネット生中継を実施し、当日の会場は満席（約 200 人）で、インターネット生中継の合計視聴者数は 1,658 名となりました。

講演プログラムは下記のとおりです。

10:00～10:05

開会の挨拶

所 長 大志万 直人

10:05～11:00

豪雨の発生メカニズムをひもとく「豪雨の局地化と集中化のしくみ」

准教授 竹見 哲也

11:10～12:05

豪雨のゆくえと予測「豪雨の予測はむつかしい？地球温暖化による影響は？」

教 授 中北 英一

13:20～14:15

山を動かす豪雨「豪雨と崩壊：山地の斜面災害を知る」

准教授 松四 雄騎

14:25～15:20

都市を襲った洪水・流砂災害「2012 年京都府南部豪雨災害で発生した水理現象と得られた教訓」

准教授 竹林 洋史

15:30～16:25

豪雨災害から何を教訓とし、どう備えるか「宇治水害時の行政対応に学ぶ」

准教授 牧 紀男

16:35～17:00

総合討論

司会 教 授 松浦 純生

17:00～

閉会の挨拶

教 授 澤田 純男

